

こんにちは！
めぐりん菜通信をお読みいただきありがとうございます。

今月号は、「飼料化施設－中部有機リサイクル(株)」と「食品廃棄物の再生利用」「新メンバー紹介」でお届けします。
4月は春の長雨が続き、日照不足で農作物は大きな被害を受けました。天候が安定する5月、さあ挽回のチャンスです。

(担当：斉藤)

飼料化施設－中部有機リサイクル(株)

去る3月30日、(株)香味小夜子様の飼料化リサイクルを実施する飼料化施設を見学いたしました。衛生的な環境で、廃棄物の再生利用が行われています。

廃棄物受入⇒分別



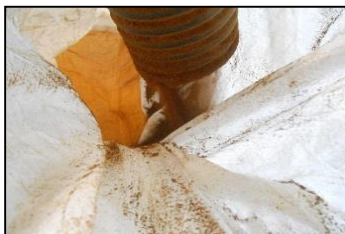
貯留・配合



乾燥・脱脂



配合飼料(エコフード)の原料



フレコンバックに原料を充填

名古屋エコフィードセンター



許可・認定



食品廃棄物の再生利用

食品残渣の再資源化には、左記の飼料化や肥料化の他、油脂、メタン、炭化製品、エタノールの原料としての再生利用があります。

また、近隣の大府市では生ゴミや食品廃棄物を原料に、バイオガスにて発電をする取り組みを予定しています。発電後は、中部電力に売電し、残った発酵残渣については、メタン発酵たい肥として利用されます。

地域で地域に合った様々な再生利用が進められています。



出典 オオブユニティ(株)

新メンバー紹介

4月と言えば入学や入社新时期ですね。
入社ということで当社にも新たな仲間が加わりました！



一言
4月に新入社員として加わった天木 雄介と申します。研修を終えて本格的に業務をスタートいたしました。まだまだ覚えることはたくさんありますが、皆様が少しでも気持ちよく日常を過ごせるように精進させていただきます！
どうぞよろしくお願ひします。